

桐 望

桐ヶ丘地区
自治会連合会

広報誌
第2号

令和4年 **完成!**

特集
1

赤羽台けやき公園に行こう!



特集
2

A B C

多文化交流
しよう!

【交流型英会話講座】

【やさしい日本語】

【北区の現状・支援】



赤羽台 けやき公園に行こう!

けやきこうえんについた!
どこであそぶ?

▶ グランコ
すなば
木のすべりだい
ターザンロープ
ジャングルジム
みずあそび

ここには何ができるのかな?

▶ 旅人のほくら
交番
秘密基地

所在地：北区赤羽台1-6-23
法善寺交番前にあります。



遊具の説明



大人が楽しめる
健康遊具もあるよ!



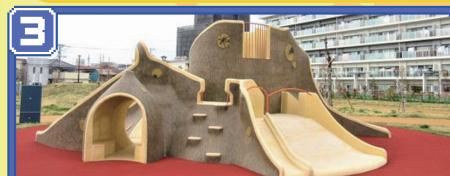
1 複合ブランコ

通常、サポート付、ハンモックタイプがある
※インクルーシブ対応のブランコです。



2 砂場

フェンスで囲われた大きな砂場
作業スペース付き



3 樹木のシンボル遊具

切り株をモチーフにした造形遊具です。
いろいろな楽しみ方を見つけてみてください。



4 ターザンロープ

アスレチック遊具も楽しめます。



5 ザイル遊具

ロープで作られたジャングルジムです



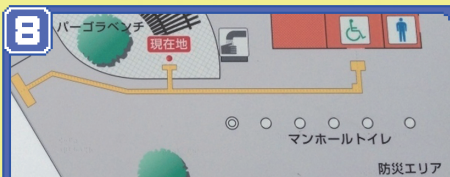
6 水遊び

北区立公園ではじめて設置された、噴水タイプの
水遊びエリアです。



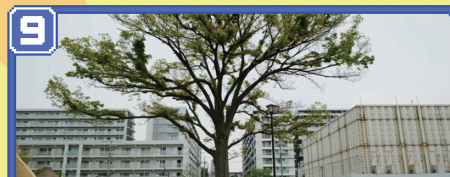
7 幼児用遊具エリア

小さなお子様でも安心して遊べる、
低めに設計された遊具のあるエリアです。



8 防災エリア

災害時に避難できる場所になります。
マンホールを利用したトイレがあります。



9 けやきの木

『赤羽台けやき公園』の名前の由来になった、
大ケヤキになります。

うつりゆく桐ヶ丘

北団地



昔

今



桐ヶ丘中央公園



昔

今



昭和43年頃の写真



現在の団地

【桐ヶ丘N地区第二自治会】

約60年の月日を経て、旧北団地から現在の新しい団地へとうつりゆく様子をご紹介します。空地は今後どうなるのか気になりますね。写真ご提供下さった皆様ありがとうございました^^

桐ヶ丘地区自治会連合会として桐ヶ丘創出用地への公共施設整備の要望書を北区へ提出しました。

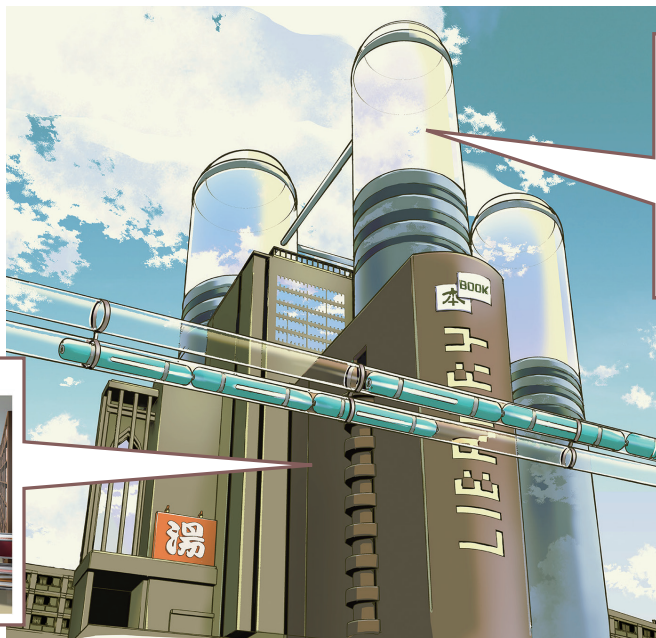
私達の考えた

桐ヶ丘にあったらいいな / 施設空想図

※あくまで要望書を基に作成した空想図です。実際の計画とは異なります。

区民センター、図書館、入浴施設を備えた地域の住人に愛される未来型のコミュニティ施設。
美味しいコーヒーを飲みながら、ゆっくりと本を読んだり、映像資料の検索や学習などに幅広く活用できるミニシアターも館内に併設。
「学ぶ楽しさ」を通して住民へ豊かな生活を提供してほしい。

図書館



入浴施設



天空にそびえ立つ最上階フロアはこの地域初となる多目的入浴施設を整備。子どもからお年寄り、外国人、障がいをお持ちの方、全ての方に利用可能なサービスを提供。
都会にいても季節を感じられる全天候型の「露天風呂」は心も体もリフレッシュ。夜はライトアップされ、摩天楼のような眺望も楽しめます。

コミュニケーションはあいさつから始まる

Hello!

多文化交流しよう!

東洋大学の
フィリピン人講師
をお招きして
開催しました

Thankyou!

Good!

桐ヶ丘地区自治会連合会は外国の方を【受け入れる側】
として慣れない言語でのコミュニケーションを
取る大変さを体験しました。



1.自己紹介の仕方を学ぼう

自己紹介の基本を学んだあとペアワークで対話しました

2.グループワーク（世代毎に分けました）

- ・キッズは英語クイズ（フィリピンでの指数えの方法）
- ・大人はシチュエーションに合わせて英語で伝える方法を学びました（道案内、ゴミの分別、学校内の施設案内など）



3.講師よりお話し

（日本での生活で困ったこと、どうコミュニケーションをとるべきか）
※事前に準備して英語で質問した方もいました。

素晴らしい（^A^）

参加者
19名



幅広い世代で
初級者を中心に
募集しました

困っている外国人の方
を見かけたら…



私たち外国人は
とても緊張しています

① 笑顔で



② 身振り 手振り （ジェスチャー）



③ ゆっくり やさしい日本語で



// You need help //

講師を派遣してくださった東洋大学として **多文化共生**の取り組みの一例

保健・教育サービス等へのアクセスの格差が子どもたちの命や健康の格差につながっていく中で、私たちに何ができるかを、学生たちと一緒に考えています（国連の持続可能な開発目標 SDGs 10「人や国の不平等をなくそう」）。学生が運営する「子育てひろば」では、外国につながるご家族を地域につなげる場づくりもねらっています。これまで多言語での読み聞かせ活動や、

外国につながる保護者を対象とした講座（家庭でのかわり方、幼稚園・保育園ってどんなところ、言葉を育てる）や、保健師さんや地域通訳ボランティア等へのサポート研修を実施してきました。北区では、これからどのようなことができるか学生たちと共に考えています。

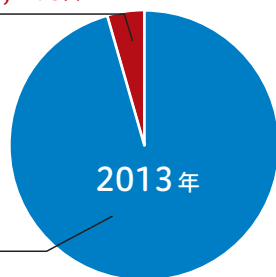
【ライフデザイン学部生活支援学科子ども支援学専攻】

多文化共生に向けた北区の状況

4.3%

外国人
14,248人

日本人
318,884人

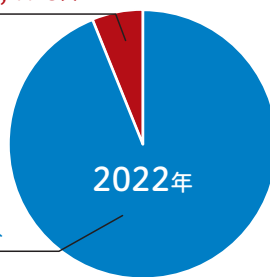


2013年

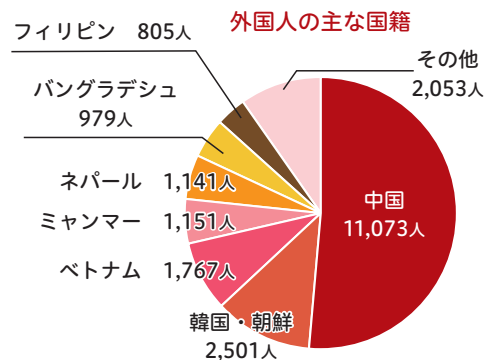
6.1%

外国人
21,470人

日本人
329,808人



2022年



2022年1月現在、北区の外国人の割合は6.1%で、23区中6番目の高さです。また、102の国籍や地域と多岐にわたっています。

2013年から2022年の10年で、14,248 → 21,470と7,222人増加と50%以上の増加がみられました。令和4年度より、多様化する外国人住民が必要な区

の情報を簡単に取得できるよう、北区の公式ホームページでは108の言語で翻訳して閲覧できるようになりました。

また、来庁された際も職員によるやさしい日本語による対応や、タブレットを使った外部翻訳サービスを使った案内も始めています。



地域の外国人住民と交流会型取材をしました

日本に住んでみてよかったこと・こまったことなど
抜粋してご紹介します



日本に来て12年、医療系の資格を持っていますが、言葉の壁があり日本で同じように実力を発揮して働けないことが悩みです。

本当に日本人は親切で、住みやすく、大好きだから、ずっと住みたい。

見た目で怖がられたりすることがあって悲しかった。普通に挨拶してほしい。

体調が悪い時どういう風に説明していいかわからない。メディカル用語が理解できなかったり、宗教上女性医師以外に診せるのはダメだけど対応できないといわれたこと。

〇〇人だからと言われることがある。それは習慣の違いはあるけど、一部のマナー悪い人は〇〇人ってより、元々の人間性だと思う。守る人は守ってる、信じてほしい。

日本のゴミの分別はとても細かいです。自分の国では全部混ぜて自由に捨ててました。日本はリサイクルも考えられていて収益化されたり素晴らしいシステムがあります。

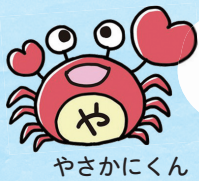


今後の積極的な多文化共生に向けた提案へ

- ・日本語や多言語を教えあう交流教室の企画、開催
- ・多国籍料理教室やeスポーツを通して学び合える場の提供など
- ・言語の課題では【やさしい日本語】や、翻訳ツールを使った対応をします。



次のページへ



やさしい
日本語とは…

日本は地震や水害の多い国で過去に多くの外国人の方が被害を受けたことから、外国人にできるだけ早く正しい情報を伝えるために考え出されました。

やさしい日本語で防災に関する用語をご紹介します

たかだい
高台 =
たかいところ

ごうう
豪雨 =
たくさんあめ

たいふう
台風 =
つよいかぜ

た だ
炊き出し =
たべもの
もらえる

ていでん
停電 =
でんききえる

だんすい
断水 =
みずつかえない

ひなんじょ
避難所 =
にげるところ

やさしい気持ちで、
はっきり、最後(さいご)まで
短(みじか)く、
簡単(かんたん)に!!

108 げんご
言語
たいおう
対応



自分の地域の避難所を調べておきましょう
北区のHPでも調べられます。

避難場所と避難所の違いは？

1. ホテルみたいな豪華な施設かどうかで名称が変わる
2. 管理者が公営であると名称が変わる
3. 一時避難か長期避難かにより名称が変わる

答え：3

桐ヶ丘地域に住む皆さん！

| P8を見てください |

桐ヶ丘地区の防災訓練に参加してみませんか？【事前申込制】

What's up Kirigaoka!

Let's Join us for a disaster drill in the Kirigaoka area!

[Advance registration is required]. Look at page 8.

What is YASAKANIKUN!?



やさかにくんとは…
【やさしい日本語のイメージキャラクター
「やさかにくん」(東京都生活文化スポーツ局)】

当連合会としての取り組み

今年初めて多文化共生理解促進に取り組ましました。まず受け入れる側として、新たな国で慣れない言語での交流の大変さを体験しようということで、初級者を集めた英会話講座を開催したり少人数の交流会をしました。今後は多文化共生の取り組みは地域において重要です。積極的に外国人住民が行事に参加していただけるよう言語での課題解決のためにポケットーク※を導入しました。多文化共生の取り組み

みは地域においても必要です。外国人の方々の言葉や文化の違いを理解して接することが何よりも大事です。ちょっとした声掛けから始めていただければ、外国人の方がより早く地域の社会生活に馴染み、そして外国人日本人の区別なく地域の担い手にもなっていることが期待されます。

※ポケットークとは互いに相手の言葉を話せない人同士の会話を可能にする通訳ツールです。

桐ヶ丘地区 自治会連合会

桐ヶ丘地区自治会連合会 会長 青木 和男



近年、桐ヶ丘地区の高齢化率は北区の中でも際立っています。寒暖差や異常気象などの影響で体調を崩される方が多くいらっしゃいます。その中で地域の自治会の役員方の計報も何件か受けています。地域に対する貢献の御礼申し上げると共に謹んでお悔み申し上げます。

当会では、本年度の目標の一つとして多文化共生をあげています。現在、地域の中にウクライナからの避難家族を受け入れています。また先日事業の一環として、東洋大学の協力を得て英会話講座を開催しました。フィリピン人講師の指導の下、前半は初

級英会話と世代毎にグループワークをし、後半は講師より異文化体験を講話頂きました。子どもから高齢者と幅広い年代の方々と、とても楽しい時間を過ごしました。小さな取り組みですが、継続していきたいと思います。

桐ヶ丘地区では70年目の大改修が至る所で進行しています。区民センターなど完成には暫く掛かります。事業などにご提案ございましたら当会へ要望ください。また、荒川氾濫時を想定して様々な訓練や講習を北区と共に実施しています。

我々はいつでも住民の皆様と共にあります。

運動方針

令和4年度の運動方針一部ご紹介します。

桐ヶ丘創出用地に関する協力【区民センター等】

荒川氾濫時の水害対策推進への協力【避難所開設等】

多文化共生理解促進事業の実施各種事業を通して地域コミュニティの活性化を図ってまいります。



青少年桐ヶ丘地区委員会

青少年桐ヶ丘地区委員会では、毎年、桐ヶ丘地区自治会連合会と共催でふれあい運動会を10月に開催しています。ふれあい運動会は毎回1,000人近くが参加する地域最大のイベントとなっております。一昨年、昨年は新型コロナウイルス感染症の拡大により中止となりました。今年も開催に向けて実行委員会検討を行いましたが、新型コロナウイルスの感染状況、参加者の多いイベントであること等を考慮した結果、中止を決定いたしました。来年は是非開催したいと考えておりますので、地域の皆さまのご参加をお待ちしております。また、青少年桐ヶ丘地区委員会では、ペタンク大会や歩こう会などのイベントも行っておりますので、機会がございましたら是非ご参加ください。

赤十字奉仕団桐ヶ丘分団

赤十字奉仕団桐ヶ丘分団では、年3回の募金活動や地域奉仕活動を主に行っております。日頃より地域の皆さまのご理解ご協力に感謝いたします。今年度は、非常用簡易トイレの普及啓発に力を入れており、ぷらっとほーむまつりや児童館の防災訓練などでブースを設けて説明を行いました。災害発生時に通常と同様にトイレを使用することが出来なくなることが過去にも大きな問題となっております。各ご家庭でも非常用簡易トイレを常備していただき災害に備えていただきますようお願いいたします。



登場人物



じいちゃん



母ちゃん



父ちゃん



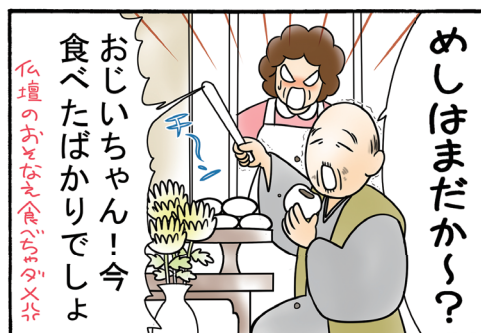
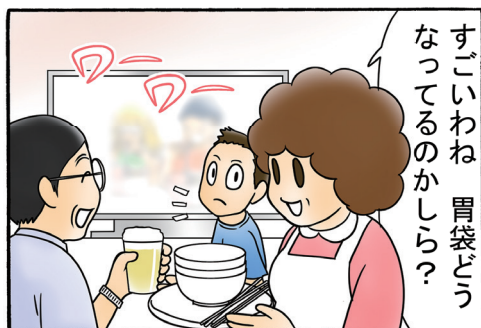
孫

フードファイター / 有田 景

ラーメン100杯を
食べきるのは誰だ!?



フードファイター
選手権!



総合防災訓練

日時：令和4年11月20日(日) 10:00～15:00

場所：桐ヶ丘N地区第二自治会ふれあい広場にて

参加予定人数：600名

参加団体

桐ヶ丘地区防災会議 / ボーイス
カウト東京北第1団 / 赤羽消防
署【赤羽出張所、赤羽消防団第
6分団】 / 赤十字奉仕団桐ヶ丘
分団 / 青少年桐ヶ丘地区委員会
 / 北区防災・危機管理課 / 桐ヶ
丘地域振興室

訓練内容

地域施設、近隣自治会などで防災訓練を
行います。訓練内容は、【煙体験・起震車・
消防士なりきり体験・放水訓練・災害実践
体験・炊き出しなど】どの世代の方にも参
加頂ける訓練を実施します。



スマホ教室

日時：令和4年6月6日(木) 13:00～16:00

場所：桐ヶ丘地域振興室にて開催

見学を含め16名の方に参加頂きました。

スマホ操作の基本【スワイプ、タップ、フリック、ピンチ】などを学び、次にペア
を組んでLINEの使い方【友達登録の方法、メッセージや通話のやり方、写真の送
り方】を学習しました。最後はネット
の見方や検索方法など実際スマホを使
いながら操作しました。基本操作中心
でとてもやりごたえがありました。な
かなか1日で習得は難しいかもしれま
せんが、日常生活でスマホが使いこな
せると今よりもっと交流の幅が広が
りますよ。



短歌

しろ はな おわ あか さるすべり
白の花 終れば赤い 百日紅
やなぎ たけ われ なにいろ
八十路様する 我は何色

作：中島 辰雄

編集後記・メンバー

今回は移りゆく桐ヶ丘地区と多文化共生について特集しましたが如何
だったでしょうか。慌しく変化する町並みとそこで暮らす人々が協力
し合い豊かな共生社会を築いていければ実りのある未来が待ってい
ると信じています。なお編集部ではボランティア部員を募集していま
す。詳しくは広報誌編集部までお問い合わせ下さい。 編集委員:常盤

編集メンバー 江田、常盤、青木、藤原、梅田、岩本、高橋、中島

協力先

- 青少年桐ヶ丘地区委員会
- 赤十字奉仕団桐ヶ丘分団
- 北区役所 総務課
- 東洋大学
- 地域住民の方々【写真提供】

募集

広報誌にご使用してもよい写真【人物、
景色、ネタ写真など】をご提供ください。
写真の簡単なご説明と氏名・連絡先など
明記し編集部宛に送ってくだ
さい^^

kirigaoka.cjr@gmail.com まで



桐ヶ丘地区自治会連合会
事務局より

まだ自治会へ未加入の方で、地域の自治会がわからない方や加入ご希望の方は桐ヶ丘地域振興室までご連絡下さい。
桐ヶ丘地域振興室 〒115-0054 東京都北区桐ヶ丘2-7-22 電話番号：03-3907-2427